

令和6年3月

福祉 おんじゆく

第68号

御宿町社協



ふれあいネットワーク



バスハイクによる会食が再開【ふれあい会食会】

新型コロナウイルスの影響で、開催を休止していた【ふれあい会食会】ですが、3月15日に鴨川方面へのバスハイクによる会食会を実施しました。

日頃生活している範囲では顔を合わせる機会が少ない御宿町なので、ひとり暮らし高齢者の仲間づくりも目的のひとつですが、この日は会話も弾み楽しい一日となりました。

関連記事は8P

ひとびとの豊かさあふれる優しさの街 おんじゆく

地域に必要な活動と地域の力

御宿の社協活動とボランティア活動

社会福祉協議会は社会福祉法に基づき設置されている組織であり、地方自治法という行政としての執行機関ではありません。

公共的かつ公益的立場で福祉事業を行うことから町の組織と間違われることがありますが民間の社会福祉法人です。

社会福祉協議会は、それぞれの都道府県、市区町村で、地域に暮らすみなさんのほか、民生委員・児童委員、社会福祉施設・社会福祉法人等の社会福祉関係者、保健・医療・教育など関係機関の参加・協力のもと、地域の人びとが住み慣れたまちで安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現をめざしたさまざまな活動をおこなっています。

身近な市町村社協の活動

住民の皆みなさんにもっとも身近な地域で活動しているのが市町村社会福祉協議会（市町村社協）で、多様な福祉ニーズに応えるため、それぞれの社協が地域の特性

を踏まえ創意工夫をこらした独自の事業に取り組んでいます。

住民の皆さんの声を聞きながら、地域の課題を把握し、その地域に、そのときに必要なサービスや地域のつながりをつくり、課題解決に取り組む組織なので、市町村により活動が違うのが社協の特徴です。

御宿の特徴に沿った活動

御宿町では、高齢者の割合が多い特徴から、高齢者の課題を中心に、またコンパクトな町の特徴を活かして、一人一人の顔が見える寄り添い型の支援を実施してきました。

近年では、どこでおきてもおかしくない災害に対応できる組織づくりに取り組むとともに、子どもが少ない中、不安を持ちながら子育てをするという課題が明らかになり、ボランティアの皆さんと子育てしやすい環境づくりに取り組んでいます。

自分も豊かになる

ボランティア活動

地域にあった福祉の町づくりに大切なのが、地域の皆さんによるボランティア活動ですが、ボランティア活動は、地域や社会をよりよくしていくことに役立つとともに、活動する自分自身も豊かにしてくれる力を持っています。

ボランティア活動をする一人一人が、そのときに必要と思う活動を自分の意思で行うことで、自分も楽しめ、豊かになる活動です。

御宿町で活動するボランティアのほとんどが、自由な発想で、自分たちの得意なことを自分たちの方法で地域や社会に役立つ活動を行っていますし、社協と一緒に活動するボランティアの皆さんも、担当する活動をそれぞれの発想でより豊かな活動にしています。

被災時に

できることを考える

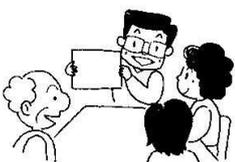
近年の災害は大型化している、広範囲に被害が出ることであります。

千葉県で令和元年の房総半島台風の被害など、市町村の災害ボランティアセンターが設置されるなど、災害を身近な物としてとらえ対策を考える必要があります。

災害はいつ起きるかわからないうえ、どのような災害が起こるかわからないので、日頃から災害について考えることが必要です。

市町村社会福祉協議会は、被災時に災害ボランティアセンターを設置することが多いですが、他にも被災された住民の困りごとの相談や生活再建のお手伝いなど様々な役割があります。

今後、社会福祉協議会では、御宿町でどのような体制が良いのか、住民の皆さんと話し合い、体制を整えてゆく予定です。





交流サロン「かぐや」を拠点に活動する、ボランティアグループ「かぐやdeアミーゴ」は、子供服の交換会やワークショップを中心に活動していますが、活動のひとつに「子どもがいる世帯への訪問事業」があります。クリスマスにはサンタクロースが、節分には鬼が、子どもがいる家庭を訪問し、子どもや家族、ボランティアと一緒にひとつの時間を過ごします。

子育てからつながる地域

御宿だからできる子育てを目指して



サンタクロースや鬼、訪問スタッフとなるのは、かぐやdeアミーゴの活動に賛同し協力しているボランティアのみなさんで、高校生から五十歳代まで年齢も様々ですが、当日のチームワークは抜群。一緒に、御宿の子育てを考える仲間となっています。御宿町の特徴となりつつある、これらの訪問事業やワークショップなどの経験を活かして、御宿だからできる子育てを御宿の魅力にできないかとの意見も出ています。



困りごとのお手伝い

御宿台ゴミ出し支援

御宿台区で試行中

様々な生活での困りごとを助け合いながら解決する事を目指して「お手伝いボランティア」活動が始まりました。

現在は、御宿台区でゴミ出しにお困りの方への支援限定で試行中です。

利用者募集中

御宿台にお住まいで、身体的な理由などで美化ステーションまでゴミを出しに行けない方を対象にボランティアがゴミ出しのお手伝いをします。

詳しくは、御宿台区の民生委員又は、事務局（☎六八一六七二五）まで。

町内全域での活動に向けて

今後は地域での困りごとに対応するため「お手伝いボランティア」を町内全域で実施できるように、地域での困りごとを調査中です。



社会福祉協議会の会費は、町民の皆さんが支え合う地域づくりのために使用されています。

地域福祉の基盤として

社協広報「福祉おんじゅく」を発行し、御宿町の地域福祉の情報発信をするとともに、被災など特別な福祉活動に備えての環境作りにも使用されています。

【地域づくり事業サービス区分】
二十三万六千円

福祉サービスの費用として

「心配ごと相談所」や「紙おむつ配布事業」など町社協独自の福祉サービスのために三十六万一千円

「さわやか配食」や「ほっとサロン」などの補助事業の一部として七万三千円

【在宅福祉事業サービス区分】
四十三万四千円

受託や配分事業の円滑な運営

御宿町で行われる、受託事業や共同募金配分事業を円滑に実施す

御宿町での支え合い基盤として

令和五年度社協会費の使われ方



るための費用として。

【共同募金配分事業サービス区分】
八万八千九百円

地域福祉の費用として

ボランティア活動や地域の団体活動への支援や地区社協への配分など、地域の中での支え合い活動の費用として

【地域事業サービス区分】
十九万一千円

令和5年度赤十字社資募集

皆様にご協力いただきました、御宿町での令和5年度の赤十字一般社資募集は806,751円となりました。

ご協力ありがとうございました。

ご協力いただきました募金は、赤十字活動に使用させていただきます。

令和5年度

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい共同募金

本年度の赤い羽根共同募金は900,133円の実績を持って終了しました。

ご協力いただきました募金は千葉県共同募金会を通じ、約60%が御宿町の地域福祉活動に配分されます。

歳末たすけあい募金は633,566円のご協力をいただき下記に使用させていただきました。ご協力ありがとうございました。

令和5年度の歳末たすけあい運動

- ひとり暮らし高齢者への友愛訪問 262件
- 寝たきりの方への友愛訪問 3件
- 児童館でのクリスマス会 1件
- サンタクロース訪問 42件
- 低所得世帯への歳末配分 10件
- 歳末特別配食（さわやか配食にて） 41件
- ひとり暮らし又は高齢者のみの世帯への年末大掃除のお手伝い 8件
- 在宅介護支援 8件

赤十字法人募金

11月に、御宿町赤十字奉仕団の皆さんによる法人募金活動が実施されました。

法人募金は、一般社資募集とは別に町内の法人や商店などの皆様にご協力をいただくもので、令和5年度は総額230,500円のご協力をいただきました。ありがとうございました。



笑顔で自立した地域生活を

日常生活自立支援事業

地域で安心して暮らすために日常生活自立支援事業

日常生活自立支援事業とは、日常生活を送るうえで、十分な判断ができない方や、身体の自由がきけるように、支援計画に基づいて生活支援員が定期的に訪問し、必要に応じた福祉サービス利用援助や預貯金の出し入れ、支払代行をする福祉サービスです。

福祉サービス利用援助

福祉サービスを安心して利用できるようにお手伝いをします。

△例えば▽

- 福祉サービスについての情報提供を受けられます。
- 福祉サービスを利用したり、やめるために必要なことを一緒に考えながら手続きをします。

財産管理サービス

毎日の暮らしに欠かせないお金の出し入れをお手伝いします。

△例えば▽

- 医療費、税金、公共料金等を支払うお手伝いをします。
 - あなたの通帳から生活に必要なお金を払い出してお渡しします。
- また、預け入れすることもできます。

財産保全サービス

大切な書類や印鑑などをお預かりします。

△お預かりできるもの▽

- 年金証書、預貯金通帳、不動産権利証書、契約書類
 - 実印、銀行印
 - その他社会福祉協議会が適当と認めた書類
- ※財産保全サービスのみのご利用はできません。
- また、宝石、骨董品、貴金属類、株券、有価証券などはお預かりできません。
- お問い合わせは、町社協（☎六八一六七二五まで）

経験を生かした生きがい シルバー人材バンク

シルバー人材バンクとは高齢者のみなさんが地域で生きがいを持って暮らせるように、身につけた技術や経験を使って地域に貢献できる御宿町独自の事業です。

シルバー人材バンクの活動

現在のシルバー人材バンク登録者は、三十二人（男性二十七人、女性五人）です。

令和五年度は、一月末までの作業件数三百八十三件で、定期的な依頼も増えてきています。

内容は草刈り、草取り、植木の手入れ、農作業、ぼどが増えています。

会員募集中です

作業依頼が増えてくるにつれ、作業を開始するまで待っていたり、場合やご希望に添えない場合も出てきました。ご依頼に添えるよう、作業をしていただける会員を募集中です。

シルバー人材バンクを 利用してみませんか？

専門の業者に依頼するほどでもないけど自分ではできない作業、忙しくてなかなか手を付けられない作業などシルバー人材バンクに依頼してみませんか？
会員のみなさんは、今まで培ってきた技術や経験を生かし丁寧に作業されています。

こんな作業は可能なのかな等、お気軽にお問い合わせ下さい。
シルバー人材バンクに関するお問い合わせは、
（☎六八一六七二五まで）

シルバー人材バンク 主な作業料金

- ・ 草刈り 1時間 1,300円
(機械持ち込み)
- ・ 草取り 1時間 1,050円
- ・ 植木の手入れ 1時間 1,270円

令和4年度の社協活動状況

御宿町社会福祉協議会は、地域に根付いた福祉活動のため、御宿町の特色を生かした事業実施など柔軟に対応し、社協らしくより効果的な運営を目指しています。

資金収支決算 (法人全体)

事業活動による収支

収 入	47,830,615円
会費収入	983,515円
寄付金収入	148,974円
経常経費補助金収入	27,845,915円
受託金収入	3,118,100円
貸付事業収入	80,000円
事業収入	7,000円
介護保険事業収入	8,455,290円
受取利息配当収入	96円
その他の収入	7,191,725円
支 出	61,888,096円
人件費支出	52,632,092円
事業費支出	4,547,440円
事務費支出	3,898,518円
貸付事業支出	140,000円
助成金支出	560,046円
負担金支出	110,000円

事業活動収支差額 △14,057,481円

施設整備等による収支

収 入	0円
支 出	0円
施設整備等収支差額	0円

その他の活動による収支

収 入	15,846,300円
積立資産取崩収	3,763,020円
その他の活動による収	11,846,300円
支 出	2,070,900円
積立資産支出	371,000円
その他の支出	1,700,400円
その他の活動収支差額	13,537,4200円
当期資金収支差額	△520,061円

事業の実施状況

心配ごと相談所	月2回
ふれあい会食会	中 止
さわやか配食	年10回
男の料理教室	中 止
ほっとサロン	13回
地域福祉センター	延べ1,260人
見守り訪問	延べ81人
シルバー人材バンク	150件
介護保険事業	
居宅介護支援	延べ678人

事業の利用状況

ふれあい会食会	中 止
さわやか配食	延べ358人
男の料理教室	中 止
ほっとサロン	87人

ボランティア活動状況

さわやか配食	60人
ほっとサロン	110人
その他	延べ863人

貸付事業の実施状況

福祉資金
(国保高額療養費の9割貸付)

・貸付	0件	0円
・償還	0件	0円

善意銀行

(最高60,000円までの小口貸付)

・貸付	1件	140,000円
・償還	2件	90,000円

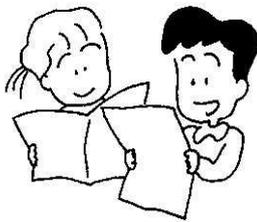
生活福祉資金貸付制度

町社会福祉協議会では、低所得者や高齢者、障害者を対象とした資金の貸し付けとともに、必要な援助指導を行うことにより安定した生活を送ることを目的とした、県社会福祉協議会の貸付制度「生活福祉資金」の窓口業務を行っています。

○貸付の種類

- ・総合支援資金
- ・福祉資金
- ・不動産担保型生活資金
- ・教育資金 など

貸付に関するご相談は
地区民生委員又は
町社会福祉協議会
☎ 68-6725 まで

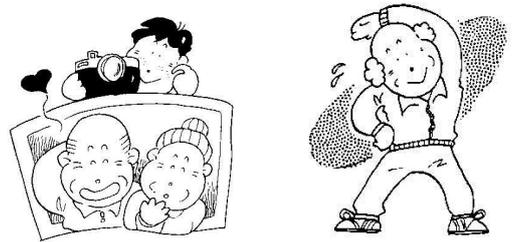


老人クラブ会員募集

会員や町内の高齢者の福祉のために活動している老人クラブですが、御宿町内には5つの単位老人クラブが様々な活動をするとともに、町老人クラブ連合会主催の事業に参加しています。

老人クラブの主な行事

- 高齢者スポーツ大会
- 老人クラブ県外研修
- 高齢者囲碁将棋大会
- 高齢者ふれあい学級
- 環境美化活動 など



入会のお申し込みは
各区の単位老人クラブへ

お問い合わせは
町老人クラブ連合会事務局
☎ 68-6725 まで

障害者福祉会会員募集

町内の身体障害者手帳をお持ちの方、町身体障害者福祉会に入会しませんか？

障害者福祉会は会員の福祉を目的に次のような活動をしています。

- 会員の健康増進を目的とした軽スポーツ
- 会員及び町内障害者のための視察研修会等

お問い合わせ及び入会申し込みは
町身体障害者福祉会事務局
☎ 68-6725 まで

お知らせ



風のたより

令和五年度は休止していた社協の活動が再開となった年でした。

ほっとサロンが一日通して開催となり、バスハイクも復活。ふれあい会食会も形は少し変わりましたが再開することができました。

そんな中、サンタクロース訪問や節分の鬼の訪問など新しい展開もあり充実した年となりました。

発行

社協福祉法入御宿町社会福祉協議会

☎ 六八一六七二五

発行責任者 井上宙丈

心配ごと相談所

町社会福祉協議会では心配ごと相談所を開設しています。

毎月2日、22日
(変更の場合有り)
9:00~12:00

お問い合わせは
☎ 68-6725 まで

福祉ダイジェスト

鴨川方面で会食

ふれあい会食会

七十歳以上のひとり暮らしの方を対象とした「ふれあい会食会」は令和元年度から事業を中止していましたが、三月十五日に鴨川市方面のバスハイクでの会食として再開しました。

当日は、終始会話が途切れぬほど、賑やかな交友が続き、楽しい一日となりました。



リサイクルと防災を

ボランティア研修

令和五年十一月二十二日に御宿町役場大会議室で、ボランティア連絡会によるボランティア研修会が開催されました。

ガラスリソーシング協会大網様を講師に迎え【静脈産業から見た環境防災】をテーマに、ガラス製品のリサイクルや企業の地域防災に関する取組について学びました。



わくわくスポーツ大会

老人クラブ連合会

令和五年五月十二日、B & G 海洋センターにおいて、わくわくスポーツ大会が開催され、老人クラブ会員とこども園の児童が一緒にスポーツを楽しみました。

当日は各チームに分かれた、老人クラブ会員児童が手を取りながら競技に参加し、交流のを深めました。



子ども鬼が登場

ほっとサロン

月一回開催されている、ほっとサロンは季節毎のレクリエーションで楽しんでいきます。

二月、節分の月でもあり、豆まきゲームなどを企画していましたが、節分の日豆まき訪問で活躍した子ども鬼も登場。

かわいい鬼の登場で会場はとても盛り上がりました。

